

特集「糠内の獅子舞」より

# 糠内神社の歴史



糠内神社の遙拝所時代は長い。

明治37年5月、開拓の安全と日露戦争の戦勝祈願のため、神社の建立を計画。社殿の造営は吉田平一郎以下33人が材料を持ち寄り、労力を奉仕して仮社殿を建てた。

初め、「五位神社分宮」とよばれており、明治42年「糠内神社」と改称。

大正4年、新社殿を造営。

昭和17年12月無格社となる。

糠内の獅子舞は明治37年に神霊に獅子舞を奉納したことから始まった。